

地域計画

策定年月日	令和7年3月28日
更新年月日	
目標年度	令和14年度
市町村名 (市町村コード)	甲賀市 252093
地域名 (地域内農業集落名)	土山町山女原 (山女原)

注：「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積（農業上の利用が行われる農用地等の区域）	7.47 h a
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	7.47 h a
② 田の面積	5.67 h a
③ 畑の面積（果樹、茶等を含む）	1.80 h a
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	h a
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	h a
（参考）区域内における〇才以上の農業者の農地面積の合計	h a
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	h a
（備考）	

(2) 地域農業の現状及び課題

鈴鹿峠近くの中山間の集落で過疎化が進みつつあり、地元での後継者の確保が厳しくなっている。将来の荒廃地の増加を見越し、果樹（クルミ）の定植を進めたり、棚田保全の取り組みも行っている。 また、集落外からの農業者を受け入れて、耕作を委ねている。
--

(3) 地域における農業の将来の在り方（作物の生産や栽培方法については、必須記載事項）

地元の農業者と他所からの農業者が連携して、地域農業を守っていきたい。他地域からの就農希望者も積極的に受け入れる。現在取り組んでいる棚田の取り組みと果樹の取組等を積極的に活用して地域振興を考えていきたい。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
担い手毎に農地の集積を進めている			
(2) 担い手（効率的かつ安定的な経営を営む者）に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	54.2 %	将来の目標とする集積率	54.2 %
(3) 農用地の集団化（集約化）に関する目標			
さらなる集団化を進める			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1) 農用地の集積、集団化の取組
担い手毎、農地の用途（水稻、果樹）別に集約化を進めていく。
(2) 農地中間管理機構の活用方法
利用権設定にあたり、中間管理機構を活用する。
(3) 基盤整備事業への取組
必要に応じて、用排水路の改修に取り組んでいく。
(4) 多様な経営体の確保・育成の取組
他地域からの農業者を積極的に受け入れ、今後の地域農業の振興策を検討する。
(5) 農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組

以下任意記載事項（地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください）

✓	①鳥獣被害防止対策		②有機・減農薬・減肥料		③スマート農		④畑地化・輸出等	✓	⑤果樹等
	⑥燃料・資源作物等		⑦保全・管理等		⑧農業用施設		⑨耕畜連携等		⑩その他
【選択した上記の取組内容】									
①地域で獣害対策に取り組む									
⑤クルミの取り組みを継続し、加工への取り組みも検討する。									

4 地域内の農業を担う者一覧（目標地図に位置付ける者）

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度：令和 14 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図 上の表示	備考
認農		水稻	2.86 ha	ha	水稻	2.86 ha	ha		
認農		果樹	1.19 ha	ha	果樹	1.19 ha	ha		
利用者		水稻、果樹	1.80 ha	ha	水稻、果樹	1.80 ha	ha		
利用者		水稻	1.62 ha	ha	水稻	1.62 ha	ha		
集		保全管理	ha	ha	保全管理	ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
計	5経営体		7.47 ha	0 ha		7.47 ha	0 ha		

5 農業支援サービス事業者一覧（任意記載事項）

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

6 目標地図（別添のとおり）